

平成28年度市民行政評価 市民意見募集結果

事業名	評価集計	意見
<b>(2) 国際コンベンション誘致費(44件)</b>		
<b>継続 10件</b>		
<b>見直し 24件</b>		
<p>直接、自分たち市民が利用できる事業ではないが、利用実績が低いことから、利用者のニーズに合っていないのではないか。新幹線開通後、外国人が多く訪問しているし、通訳が必要な会議も多いと思われることから、利用者のニーズを十分に聞いて、市として提供できるサービスに見直す必要がある。</p>		
<p>コンベンション開催状況や、制度を利用した会議の数があまり多くないので、事業費を組まず、そのつどボランティアや日本に住む外国人を募集してはどうか。</p>		
<p>国際コンベンションの開催件数が少なく、利用実績も少ないことから、予算を100万円も必要ないと思う。</p>		
<p>制度の普及・啓発・周知をより図りたい。</p>		
<b>廃止 10件</b>		
<p>交流人口の拡大を図る方法は他にも多くある。同時通訳は、主催者団体が費用負担すべきものであり不要。</p>		
<p>国際コンベンションの開催件数におけるこの制度の利用件数が低い。同時通訳の補助が誘致につながっているとは思わない。他の方法で誘致の促進をはかるほうがよい。</p>		
<p>制度を利用する会議数が少なく、事業の需要があまりないと思われる。</p>		
<p>年間1件や2件しか利用されていない事業を継続しても効果がないと思います。</p>		
<p>国際会議8件のうち、1件でしか利用されていない原因は何なのでしょう。必要がない、若しくは使えない、いづれにしても不要な事業なのではないでしょうか。</p>		